



大学幹部の皆様との全学懇談会開催

令和4年9月5日、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業全学懇談会」を開催いたしました。学長をはじめとする役員の皆様12名に加え、研究科長や学部長、教職員、事務補佐員30名にご参加いただきました。コロナ感染防止の観点から、昨年度に続き今年度もオンラインでの開催となりましたが、今回は、石崎学長のご挨拶、役員の皆様のご紹介の後、できるだけ多くの皆様と交流していただくため、全体を前半後半2つのセッションに分けて、それぞれ異なるブレイクアウトルームにお入りいただき、懇談していただきました。

また、新たな試みとして、今回の懇談会はテーマ（「ダイバーシティを語りませんか」）を設定いたしました。各ルームでは、ダイバーシティ推進に関わる現状の問題点や具体的な方策から、ワークライフバランス、研究や雇用まで幅広いトピックでの意見交換がなされました。近年ダイバーシティ推進センターの行事では、手話通訳や文字通訳を導入しておりますが、今回も手話通訳者によるサポートを実施しました。これに関連して、今後学内での教職員に対する情報保障のシステムづくりが課題とのご意見もいただきました。

立場や学部を超えた交流の機会が少ない中、このような催しを歓迎するとのご意見もいただき、ダイバーシティ推進センターの前身から続けてきたこの懇談会を、普段はあまり交流のない役員の皆様と教職員、教職員同士が交流する機会として、今後も継続していくべきという手応えを得ることができました。



群馬大学ダイバーシティ推進センター

まゆだま

通信

News Letter

■発行

国立大学法人群馬大学
ダイバーシティ推進センター

〒371-8510
群馬県前橋市荒牧町4-2
TEL: 027-220-7146
FAX: 027-220-7143
mail:kyodo-sankaku@jimu.gunma-u.ac.jp
HP:http://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/



2022.11

vol.30

1. 応募数及び採択数

(1) 応募数及び採択数の内訳(2018-2022年度)

年度	通常募集				採択数				追加募集・採択			
	総数	荒牧	昭和	桐生	総数	荒牧	昭和	桐生	総数	荒牧	昭和	桐生
2018	28(4)	3	23	2	28(4)	3	23	2	—	—	—	—
2019	*1 25(3)	5	18	2	*1 25(3)	5	18	2	3	1	2	0
2020	26(2)	6	19	1	26(2)	6	19	1	—	—	—	—
2021	*2 23(4)	3	17	3	*2 23(4)	3	17	3	—	—	—	—
2022	15(2)	3	10	2	15(2)	3	10	2	12	1	10	1

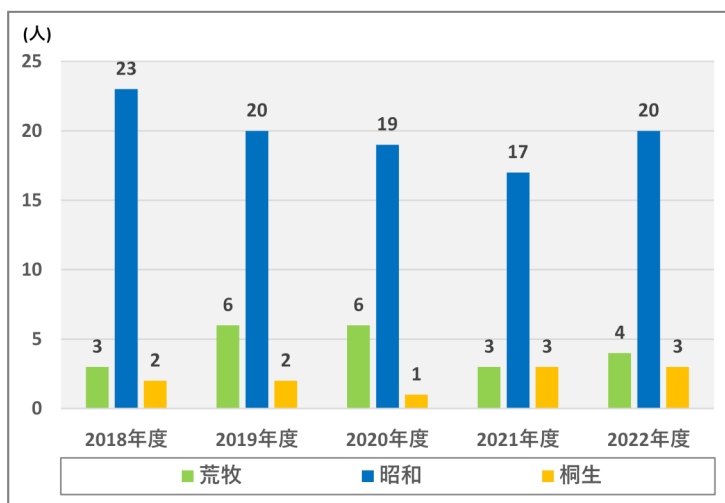
※()は男性で内数

※2019年度は追加募集実施、2022年度は後期募集実施

※※1は25名応募(全て採択)があったが、前年度末に1名退職(荒牧)したため実際は24名

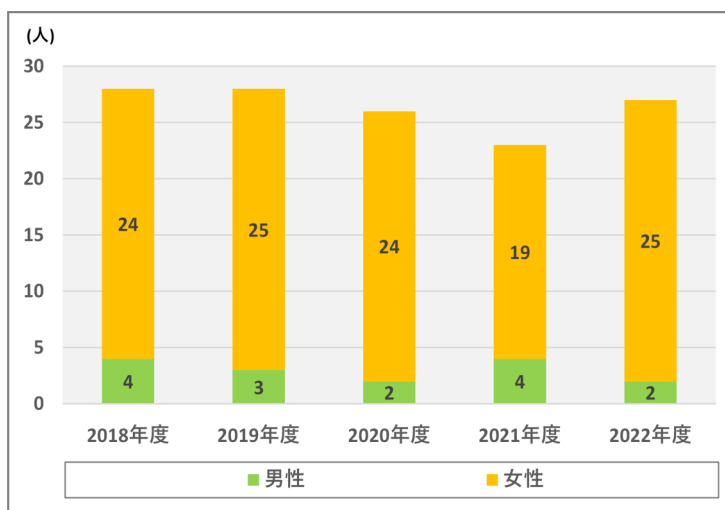
※※2は23名応募(全て採択)があったが、前年度末に1名退職(荒牧)したため実際は22名

(2) キャンパス別採択数(2018-2022年度)



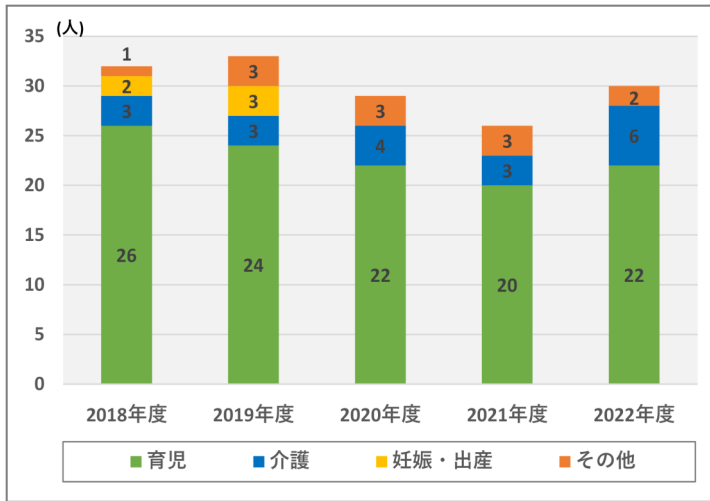
各キャンパスで採択されていますが、昭和キャンパスが最も多くなっています

(3) 男女別採択数(2018-2022年度)



男性の利用希望も各年度を通して一定数あります

2. 支援理由

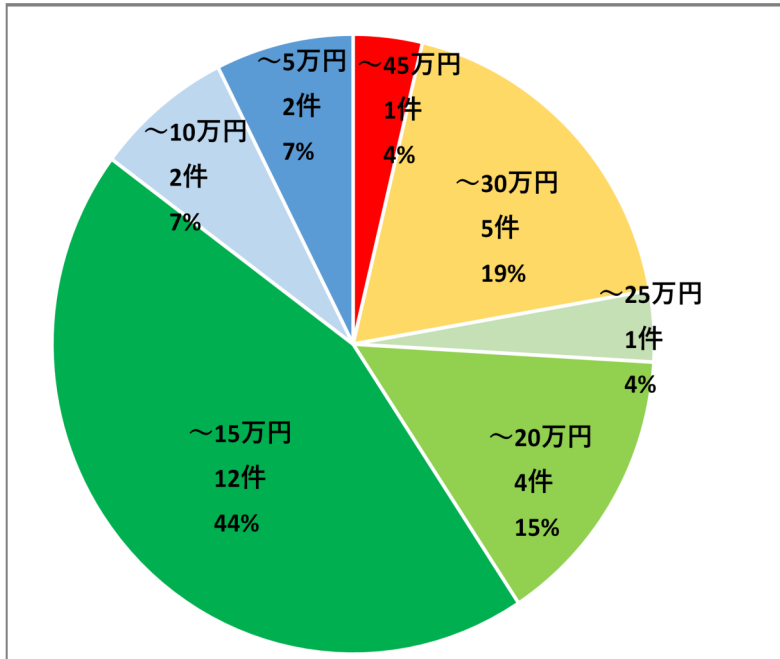


支援理由は育児が最多です

妊娠や出産、ご自身の疾病や障がいなどを理由に利用することも出来ます

※支援理由が複数の場合は重複してカウント

3. 補助金額分布



補助金額分布 (2022年度)

- ～45万円:1件(4%)
- ～30万円:5件(19%)
- ～25万円:1件(14%)
- ～20万円:4件(15%)
- ～15万円:12件(44%)
- ～10万円:2件(7%)
- ～5万円:2件(7%)

※～5万円、～10万円の補助金額の方は充足率100%

研究活動支援事業とは？

研究活動支援事業は女性研究者等が出産、育児、介護等により研究活動に支障が生じないように、研究活動に必要な支援者を雇用する費用を負担するもので、本学で研究に従事する常勤教職員、非常勤教職員(社会保険に加入する者に限る)を対象としています。本センターでは前身の男女共同参画推進室の平成26年度から毎年募集しています。



理工学部WEBオープンキャンパス 開催

令和4年7月20日～8月2日の期間に開催された群馬大学WEBオープンキャンパス理工学部コンテンツ内において女性生徒応援プログラム「教えてセンパイ！」を公開いたしました。
(URL : https://www.gunma-u.ac.jp/web_oc_2022/html/st_002.html)

理工学部の女性学生6名に12の質問（群馬大学を選んだ理由、大学の授業や生活、アルバイト、卒業後の進路など）に答えてもらいました。中でも、受験生には、高校時代に効果的だった勉強方法、受験の心構えの答えと、受験生に向けての応援メッセージは参考になると思います。ページ下段には追加情報として、『理工学部の女性学部生の入学者割合』、『進学率』、『主な就職先』、『保護者が知りたい群馬大学のこと』などを掲載しました。

3年連続のWEB開催となりましたが、メリットとしては全国どこからでも閲覧できるため、より多くの方に情報をお伝えできる機会になりました。今後のオープンキャンパスでも、理工学部の女性学生の生の声を紹介していく予定です。



総括シンポジウム開催のお知らせ

平成29年度より実施しております「文部科学省科学技術人材育成費補助事業『ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)』」の最終年度の締め括りとして、総括シンポジウムを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】

令和4年11月22日(火) 13:00～16:05

【講演】

「ダイバーシティとインクルージョンが拓く大学の未来」

治部 れんげ 氏 (東京工業大学リベラルアーツ研究教育院 准教授)

「細胞が発するメッセージを読み解く未来」

星野 歩子 氏 (東京工業大学生命理工学院生命理工学系 准教授)

申込、その他詳細については

ダイバーシティ推進センターホームページをご確認ください。

<https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/>

Diversity Symposium
2022.11.22 tue 13:00-16:05

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)事業
群馬大学ダイバーシティ推進センター総括シンポジウム

群馬大学ではダイバーシティ環境の実現に向けて、多様な人材の活用による大学のさらなる活性化を目指しています。

開催形式 ● オンライン配信
対象 ● 群馬大学教職員 / ぐんまダイバーシティ推進地域ネットワーク会員 / 学生 他

Schedule
13:00 開会
13:05～13:10 挨拶 石崎孝樹 群馬大学
13:10～13:35 報告 織田淳子 / ダイバーシティ推進センター長
13:35～14:35 基調講演
《ダイバーシティとインクルージョンが拓く大学の未来》
治部れんげ氏 | 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授
14:35～15:00 休憩 | オナスタール
15:00～16:00 講演
《細胞が発するメッセージを読み解く未来》
星野歩子氏 | 東京工業大学生命理工学院生命理工学系准教授
16:00～16:05 閉会挨拶 五十嵐慶子 | 群馬大学理事

参加申込 ● Web:300名(限) ● 申込締切日 ● 11月15日(火)
※申込後一律キャンセルできません。https://forms.gle/MSZdYdW6ZnGmLzG8
QRコードをURLにアクセスできる。申込み・参加・連絡先もURLにてご確認ください。
E-mail : kyodo-sankaku@gunma-u.ac.jp

主催 ● 群馬大学ダイバーシティ推進センター 総括シンポジウム 2 | TEL:027-225-7148
E-mail : kyodo-sankaku@gunma-u.ac.jp ● kyodo-sankaku@gunma-u.ac.jp
共催 ● ぐんまダイバーシティ推進地域ネットワーク 大学教育・学生支援機構 / 国際センター
後援 ● 群馬県 群馬市
● 宇都宮市 及び一宮文字通りがらみ会
● シンポジウムの開催、録音、撮影はご依頼致します。

OPENED
群馬大学はダイバーシティ推進ネットワーク構築を中核業務の一つに位置付けています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

